

2023年10月4日

メールアドレスの漏えい

令和5年10月3日、核物質防護に係る業務を行う原子力事業者等の関係者へメール送信する際、送信先メールアドレスの設定を誤ったため、同関係者のメールアドレスが送信先の中で漏えいした事案が確認されました。

ご迷惑をおかけしたことを関係者の皆様に深くお詫び申し上げますとともに、再発防止に向けた対策を徹底してまいります。

1. 経緯

10月3日（火）18:37

原子力事業者等の核物質防護に係る業務を行う関係者（105名）に対し非公開会合の開催案内をメールにて送信。

10月3日（火）19:00頃

Bcc:にメールアドレスを記入すべきところを、Cc:に記入したため、送信先にメールアドレスが表示されていることを認知。

10月3日（火）19:42

誤送信した関係者のメールアドレスへ誤送信メールの削除を依頼するメールを送信。

本日（4日）から、順次、原子力規制庁職員がメール送信先に対して誤送信メールを削除したかを確認。

2. 漏えいした情報

原子力事業者のうち核物質防護に係る業務を行う関係者の連絡先メールアドレス105件。

※メールアドレス以外に機密に該当する情報はメールの内容に含まれていない

3. 再発防止策

庁内全職員に対して本件発生を踏まえた注意喚起を行うほか、部外へのメール送信に際して送信先のメールアドレスをBcc:以外に記入されていないことを徹底する方法をさらに検討することとしています。

《問合せ先》

原子力規制庁 長官官房放射線防護グループ核セキュリティ部門

安全規制管理官（核セキュリティ担当）：敦澤

担当：田中

電話：03-5114-2100(内線4078)